

ADC からのお知らせ No.168 (2011/04/25)

■ソフトウェアのバージョンアップのお知らせ 天文データセンター解析システムのユーザーの皆様

5月9日(月)の定期メンテナンスにて、以下のソフトウェア類のバージョンアップ、新規インストールを予定しております。

なお、表記されているソフトウェア類については、起動および簡単な動作確認は行っていますが、全ての機能について動作を確認してはおりません。ご了承ください。

また、バージョンアップについては本年2月頃の情報をもとに行っております。その後、さらに版数があがったソフト等もあるかもしれませんが、地震・停電対応や他業務との兼ね合い等で、それ以降のバージョン調査は行っておりません。現状の最新版でない場合もあるかもしれませんが、どうかご了承ください。

ご意見ご要望等ありましたらご連絡ください。
よろしくお願いいたします。

[バージョンアップ対象ソフト類 (Solaris のみ)]

ソフト名

GNU make-3.82	/usr/local/bin/make
GNU awk-3.1.8	/usr/local/bin/awk
GNU tar-1.25	/usr/local/bin/tar
gdb-7.2	/usr/local/bin/gdb
Perl-5.12.3	/usr/local/bin/perl
Ruby-1.9.2-p136	/usr/local/bin/ruby
gimp-2.6.11 (1)	/usr/local/bin/gimp
ImageMagick-6.6.7-4	/usr/local/bin/ 下
netpbm-10.35.79	/usr/local/netpbm/bin/ 下
nkf-2.1.1	/usr/local/bin/nkf
ghostscript-9.00	/usr/local/bin/gs
skk-14.2 (2)	○

[バージョンアップ対象ソフト類 (RedHat のみ)]

ソフト名

PyRAF-1.10	/usr/local/bin/pyraf
MIDAS-10SEPpl1.1	/usr/local/midas/
ESO SkyCat-3.1.1	/usr/local/skycat-3.1.1/
ghostview-3.7.1	/usr/local/bin/gv
mathematica-8.0.1 (3)	

CUI	/usr/local/bin/math
GUI	/usr/local/bin/mathematica
MathLink コンパイラ	/usr/local/bin/mcc
OpenOffice-3.3.0 (4)	○

[バージョンアップ対象ソフト類 (両 OS)]

ソフト名

Java-1.6.0_24	/usr/local/usr/jdk/jdk1.6.0_24/bin/java (Solaris)
	/usr/java/jdk1.6.0_24/bin/java (RedHat)

ソフト名	Solaris	RedHat
HEASOFT-6.10	/usr/local/headas-6.10/	左に同じ
sdfred-20100528 (sdfred-v1.4.1)	/usr/local/subaru/sdfred20100528/	左に同じ
CFITSIO-3.26	/usr/local/lib/libcfitsio.a	左に同じ
saoimage-ds9-6.1	/usr/local/bin/ds9	左に同じ
Swarp-2.19.1	/usr/local/bin/swarp	左に同じ
MCSMDP-v1_0_1 (5)	/usr/local/subaru/MCSMDP_v1_0_1/	左に同じ
-MDPDB-v1_0_1 (5)	/usr/local/subaru/MDPDB/	左に同じ
STSDAS-3.12 (6)	○	○
TABLES-3.12 (6)	○	○
rpy2-2.1.9 (7)	○	○

以下は新規導入ソフト類になります。

[新規導入ソフト類]

ソフト名	Solaris	RedHat
mcsred-20110228 (8)	/usr/local/subaru/MCSRED/	左に同じ
casa-3.1.0	- (9)	/usr/local/casa/release/

(注釈)

1 [gimp-2.6.11(Solaris)]

起動時に Warning メッセージ等が多数出力されます。
回避策についての情報がみつかりませんでしたので、
ファイルリダイレクトによる回避をお願いします。

(例)

```
% gimp >& gimp.log
```

2 日本語環境。

3 Mathematica は ana[03-14], ws[01-12] にて使用可能。

また旧バージョンの Mathematica 6, 7 のパスは以下の通り

になります。

[Mathematica 6]

CUI : /usr/local/bin/math6
GUI : /usr/local/bin/mathematica6
MathLink コンパイラ : /usr/local/bin/mcc6

[Mathematica 7]

CUI : /usr/local/bin/math7
GUI : /usr/local/bin/mathematica7
MathLink コンパイラ : /usr/local/bin/mcc7

4 ws[01-12] に導入。ただし、2011 年 4 月現在は、節電対策のため同機器は使用不可。

5 PATH が変更されています (Solaris, RedHat 両方)。ご注意ください。

	変更前	変更後
MCSMDP	/usr/local/MCSMDP_v1_0_1/	/usr/local/subaru/MCSMDP_v1_0_1/
MDPDB	/usr/local/MDPDB/	/usr/local/subaru/MDPDB/

また、利用時にはユーザ個人環境の loginuser.cl に、下記設定を行う必要があります。

```
set mcsmdp = "/usr/local/subaru/MCSMDP_v1_0_1/"  
set mdpdb = "/usr/local/subaru/MDPDB/"
```

6 IRAF モジュール。IRAF から呼び出して使用。

7 Python モジュール。インポートして使用。

8 利用時にはユーザ個人環境の login.cl に下記設定を行う必要があります。

```
task $mcsred = /usr/local/subaru/MCSRED/mcsred.cl  
set dir_mcsred = "/usr/local/subaru/MCSRED/"  
set stdimage = imt2048
```

9 casa は ana[03-14], ws[01-12] にて利用できます。

また、casa は 2 月に行われた東アジア干涉計冬の学校にてすでに使用されています。広くユーザーの皆様に周知するのが遅くなってしまいました。申し訳ありません。